

春たけなわの候、桜の花咲く季節となりました。皆様お元気でお過ごしのことと思います。この度「土佐幡多の会」第14回総会を開催することとなりました。四万十町を含めた幡多地域を応援くださる方々の輪を広げ、交流を深めていきませんか。総会では、高知学芸高校出身の作詞家・紺野あずさ先生に講演を依頼いたしました。また、出席される市町村の首長や職員の方からは、郷土のアピールも行われます。ご多忙中とは思いますが、皆様お誘いあわせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。



作詞家:紺野あずさ(高知市出身、高知学芸卒)
演題: <歌詞「沖の島遙か」の出来るまで>
 内容: 作詞家としての歩み、また宿毛市の沖の島を舞台にした歌謡曲「沖の島遙か」を作詞した経過、高知に関連した作品などについて

日時: 令和7年5月24日(土)11:30~14:30
場所: 東武ホテルレバント東京 4階 錦の間
 住所: 東京都墨田区錦糸1-2-2
 電話: 03-5611-5511
会費: 男性¥10,000 女性¥8,000(当日徴収)
 ※30代: ¥7,000 20代: ¥5,000 20代未満: 無料
食事: フリードリンク付き全椅子席
 申込締切 令和7年5月12日(月)
 参加名簿は受付時に配布します

紺野あずさ先生 プロフィール

日本作詩家協会理事。日本音楽作家連合監事。読売文化センター恵比寿・八王子教室現代詩講師。日本脚本家連盟作詞講座講師。
 1966年 同人誌「野火」に発表した「秋の日には」が中田喜直作曲で全日本合唱コンクール課題曲となる。
 1997年「時雨の宿」にて第30回日本作詩大賞最優秀新人賞。
 1999年 クラウンが募集した鳥羽一郎が歌う新しい高知の歌で「よさこい鳴子踊り」が最優秀賞。
 2001年 山口県柳井市募集の心の歌で「ふるさとの歌」が最優秀賞。
 2002年「別れて大和路」が藤田まさと 新作歌謡詩コンクールで最優秀賞。そのほか受賞多数。
 また2000年には、高知新聞に「月曜日の詩」として抒情詩を1年間掲載。

主な作品

「おきな草」「雪待鳥」(島津亜矢)
 「あなたの古里」「つらつら椿」(森若里子)
 「あはは」(高山巖)
 「望郷やま唄」(花京院しのぶ)
 「晩夏の岬」(多岐川舞子)
 「沖の島遙か」(小山雄大) など

「四万十川恋唄」「こじゃんと音頭」「高知いの町仁淀川」「おまえの笑顔」の仲町浩二氏とも親交があり、作曲家の岡千秋先生の唯一の内弟子だった橋和希さんの「おりょうの恋」「高知でのものも」と鳥羽一郎さんの「よさこい鳴子踊り」
 学芸高校の上海列車事故の追悼歌「さよならは言わない」なども手がけた



交通 JR総武線(錦糸町北口)・地下鉄半蔵門線はA3出口より徒歩3分

office@kochi-hata.comにメールにより申込みか「土佐幡多の会」ホームページから申込みをお願い致します。

「土佐幡多の会」第14回総会(交流会) 出席申込書

本人記入欄

フリガナ	出身地
氏名 性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	年齢[40歳未満は会費の関係で記入] () 歳代
自宅住所 〒	
自宅TEL又は携帯	出身学校
職業又は勤務先 勤務先TEL	加入されている同窓会・同級会等の名称
勤務先住所 〒	
連絡先メールアドレス	

同伴者記入欄

フリガナ	出身地
氏名 性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	年齢[40歳未満は会費の関係で記入] () 歳代
自宅住所 〒	
自宅TEL又は携帯	出身学校
職業又は勤務先 勤務先TEL	加入されている同窓会・同級会等の名称
勤務先住所 〒	
連絡先メールアドレス	

通信欄

- (1) 出席の方は、この申込書に必要事項を記入の上、郵送或はメール添付で送ってください
- (2) 申込期限は5月12日です。申込みが多い場合はお断りすることがあります。
- (3) 参加者名簿には住所、電話番号、メールアドレスは掲載しません。
- (4) 上記の情報は一般財団法人土佐幡多の会でのみに使用いたします。